



別海町立野付中学校 学校便り

親潮

みんな、野付の子
さあ、つながろう！

- ◇あいさつのできる子 ◇ルールや約束を守る子
- ◇思いやりのある子 ◇失敗を恐れず挑戦する子

令和6年2月29日発行 第15号

野付中学校 校長 小崎伸人

ブログ <http://b-school.jp/blog/snotuke/index.php>



光陰

校長 小崎伸人

暖かな陽ざしから一足早い春を感じていたのですが、そう思い通りに季節は進まず、やはり2月は2月の寒さに戻り、寒さをなお一層感じさせる流氷も訪れ、ホタテ船の行く手を阻んでいると聞いています。それでも確実に三寒四温という言葉通り春はそこまで来ているのは間違いないようです。気づけば卒業式、修了式を迎える3月、令和5年度も残り1か月となりました。「光陰矢の如し」という言葉は、朱子の言葉「少年老い易く学成り難し、光陰軽んずべからず（少年はあっという間に老いるため、時間を無駄にするな）」が基となって作られた言葉だと言われています。世界の各国にも似たような言葉があり、もちろん英語にも存在し、“Time flies like an arrow.(時間は放たれた矢の如く飛び去って行く)”と表現し、今も昔も、どこであっても時間は早く過ぎ去っていくという概念はこれまでも、これからも変わらないことなんだろうと思います。

光陰はつまり昼と夜、太陽がある時とない時とを二分割して1日を表していますが、光と陰（かげ）は表裏一体であり、光ができなければ陰もできず、また、白夜のような光だけの世界では暗闇を照らす光の有難さに気付くこともできません。そして、暗闇だからこそ、日中には見ることができない星の輝きを知ることができます。北海道においては胆振東部地震後、電気が供給されずブラックアウトとなりましたが、その夜の星の美しさは決して忘れませんし、地上の光が本来の暗闇を奪っていたことにも気づくことができました。そして、これらの光陰の大切さは人間に対しても同様であると考えています。

大人へと一歩進む中学生は3年間の中、光り続けていることはほぼ皆無で、当然、生徒たちの言葉を借りると「闇落ち」の時間も数限りなく出現します。何かに失敗したり、つまずいたりして落ち込むことを、そう表現するようですが、どんな些細な事であっても、中学生にとっては先行きを見通せない真っ暗闇の中に放り込まれている感覚です。いくら暗中模索しようと出口も見つけられない、答えも出せない様子を見かけ、光を照らす言葉を投げかけることもあれば、ただただ見守るしかない時もあります。身近な他人の大人としての役割を果たしたい反面、その生徒のこれからの成長を考えると、もがき苦しみながらも光を求めてさまようことがこれからの人生にとってとても大切であることを知っているからです。

だからこそ私たち教師は生徒一人一人の光と陰の両方を愛します。たとえ何か悪いことをしたとしても、その事象自体は叱りますが、その生徒そのものを否定することは決してありません。たまたま心の暗闇の一部が表に出ただけであって、その生徒自身の光が消えるわけではありません。むしろ、闇を抱えているから、強くもなれるし、人の痛みを知ることのできる資質を備えていると考えています。光だけに注目して陰に目を閉じたまま3年間を過ごさせてしまったなら、これから自分の手で創り出す未来や社会で、困難の壁にぶつかった時に、それに立ち向かうことなくあきらめたり、逃げたりする要素を植え付けてしまうことを心から危惧しています。

中学校3年間どこまで自立する能力を付けることができるかを常に自問自答しながら光り輝く笑顔で卒業の日を迎えられるか、野付学区の12年間で一人一人の成長にどれだけ寄り添えるか。その結果が分かるのが卒業式の当日です。「一隅を照らす」という言葉は自分自身が輝いて社会を照らす存在となるという意味があり、それに次ぐ言葉は「此れ則ち国宝なり」となります。卒業後、数年あるいは数十年後、今の生徒たちがこの尾岱沼を明るく照らす存在になっていた時に、野付中学校の教育が完成します。

授業参観日&懇談会 ご参加ありがとうございました！

2月7日(水)に授業参観日・懇談会を実施しました。たくさんの保護者様がご来校くださり、1学年は国語、2学年は美術、3学年は音楽の授業を参観していただきました。授業では、子どもたちと保護者の方々がともに学ぶ場面もあり、教室はとても和やかな雰囲気になっていました。

その後の全体懇談会では、学習面と生活面について、本校の取組の成果と課題を説明いたしました。また、学年懇談会では学校やご家庭の様子について、積極的な交流がなされ、本校とご家庭との連携の強さを改めて実感することができました。



真冬なのに熱い戦い ユニバーサルホッケー大会 2/1(木)

長靴アイスホッケーよりも運動量が多く、転倒の危険性も少ないこと、またたくさんの生徒が競技に参加でき、ボールにもかかわれるため、昨年度よりユニバーサルホッケー大会を行っています。赤組と青組に分かれ、チームのメンバーがローテーションでポジションを変えながら全員が試合に参加し、スティックを上手に扱いながら必死にボールを追いかけていました。

どの試合も1、2点の僅差で白熱しましたが、結果は赤組が優勝、青組が準優勝でした。



別海・野付未来創造プロジェクト 提言会

3年生は7月から、別海・野付未来創造プロジェクトに取り組んできました。各グループで探究するジャンルを決め、アンケートや調査結果をもとに、地域の活性化について考察し、別海町議会議員 戸田様・伊勢様をはじめ、地域おこし協力隊、別海町教育委員会、野付小学校6年生、本校3年生の保護者の方々に向けて、聞き手と意見交流をしながら、斬新なアイデアを堂々と提言していました。



第55回別海町書初め展

町内児童生徒の作品 131 点の応募の中から、本校生徒4名が入賞しました！

【銀賞】

1年 S・Nさん

2年 T・Rさん

【銅賞】

2年 M・Aさん

3年 K・Rさん



女子バレーボール部 テルイスポーツ杯 2/3(土)

別海中央中・計根別学園との合同チームで大会に臨み、決勝トーナメントへ進出、3位入賞を果たしました。また、3/9に小清水町にて行われる道東大会への出場権を獲得しました！



第48回町少年少女下の句かるた大会 優勝！ 第27回北海道子どもかるた大会中学生の部 優勝！

3年 S・Sさん K・Kさん
Y・Kさん
2年 K・Mさん T・Rさん

町内大会で優勝し、全道大会に出場した『竜神の紅翼』が昨年度の雪辱を果たし、見事優勝を成し遂げました！



3月行事予定



日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	金	1・2年後期期末テスト 白鳥号	17	日	週休日
2	土	週休日 数学検定	18	月	公立高校合格発表 委員会
3	日	週休日	19	火	朝会B
4	月	新聞の日	20	水	春分の日
5	火	公立高入試(学力)	21	木	学年末大掃除
6	水	公立高入試(面接) ALT PTA 役員会⑤	22	金	修了式・離任式 午前授業給食なし 部活動休止日
7	木	ねぎぼうず 会議日課 部活動休止日	23	土	学年末休業(～31日) 週休日
8	金	朝会A 球技大会 三送会 SC来校	24	日	週休日
9	土	週休日	25	月	
10	日	週休日	26	火	
11	月	卒業式総練習 3年生5時間授業 部活動休止日	27	水	
12	火	第77回卒業証書授与式 午前授業給食なし 部活動休止日	28	木	
13	水	新入生体験入学 貯金日 ALT 部活終了16:30(～22日)	29	金	
14	木	職員研修 部活動休止日	30	土	週休日
15	金	職員会議 4時間授業 白鳥号 部活動休止日	31	日	週休日
16	土	週休日			

